# 先進的なボディスキャナー運用評価試験 結果概要

<実施日>			(使用機器)
①関西空港	第2ターミナル	平成27年10月15日(木)~10月26日(月)	(ア)
②成田空港	第1ターミナル	平成27年10月27日(火)~11月 3日(火)	(1)
		平成27年11月18日(水)~11月25日(水)	(ウ)
		平成27年11月26日(木)~12月 3日(木)	(工)
③羽田空港	国際線ターミナル	平成27年11月 5日(木)~11月16日(月)	(工)
		平成27年12月 5日(土)~12月16日(水)	(1)

## <使用機器>

メーカー	機種		サイズ(m) 高さ×幅×奥行 重量	電波仕様	検査方法		
(製造国)					検出方法及び表示画面	検出時間	
L3 (米国)	(ア)	ProVision ATD	2.67×1.95×2.65 682kg		機器内部に入り、 両手を上げて静止 (約3秒間)	(入場から画像確認まで)	
	(1)	ProVision 2	2.36×1.50×2.31 695kg			7~10秒	
Smiths (ドイツ)	(ウ)	eqo(II—)	2.11×1.08×2.42 470kg	ミリ波 アクティブ 方式	両手を上げて被験者が360度回転(平均10~15秒間)	(入場から画像確認まで) 12~20秒	
Rohde & Schwarz (ドイツ)	( <b>I</b> )	QPS200	2.35×1.3×2.6 630kg	ミリ波 アクティブ方式	手を下ろして静止 (約0.064秒)	(入場から画像確認まで) 約10秒	

## <ボディスキャナー検査旅客数>

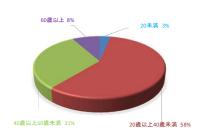
17,765名のお客様に、先進的なボディスキャナーによる保安検査を受けていただきました。 (関西空港:2,700名 成田空港:7,176名 羽田空港:7,889名)

	ProVision ATD (ア)	ProVision 2 (1)	eqo (ウ)	QPS200 ( <u>T</u> )	≣†
関西空港	2,700				2,700
成田空港		2,567	2,478	2,131	7,176
羽田空港		4,054		3,835	7,889
計	2,700	6,621	2,478	5,966	17,765

### <アンケート結果>

2.509名のお客様が、アンケートに御協力いただきました。 (関西空港:733名 成田空港:1132名 羽田空港:644名)

- 1. お客様ご自身について
- (1) あなたの性別は?
- 男性 48%
- (2) あなたの年齢層は?



#### (3) あなたの出身地(国籍)は?



- 2. 今回の運用評価試験を受けてみて、お感じになった点
- (1) 先進的なボディスキャナ-による検査全般



(1-1) 「満足」「おおむね満足」 とお答えの理由



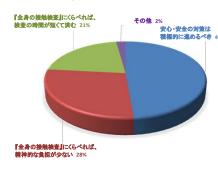
### (1-2) 「やや不満」「大いに不満」 とお答えの理由



(2) 今後の導入について



(2-1) 「積極的に導入すべき」 「どちらかといえば導入」 とお答えの理由



(2-2) 「導入せず『全身の接触検査』」 「どちらかといえば『全身の接触 検査』」とお答えの理由



- 3. その他のご意見(主なもの)
- (1-1) 「満足」「おおむね満足」のご意見 特に不快には感じなかった スムーズでとてもよかった
- (1-2) 「やや不満」「大いに不満」のご意見

  - ア「やや不満」「入いに不満」のと思え ブーツを脱ぐのが面倒 持込禁止品を持っていないのに反応した ⇒ (航空局注)物を隠される可能性があるため、服のたるみなどにも反応する場合があります。
- (2-1) 「積極的に導入すべき」「どちらかといえば導入したほうがよい」のご意見
  テロを防ぐためには必要
  他空港でも導入すべき
- (2-2) 「どちらかといえば導入せず『全身の接触検査』を十分行うほうがよい」 「導入すべきでなく『全身の接触検査』を十分行うほうがよい」のご意見 〇 待ち時間が長すぎる 〇 X線は心配

  - → (航空局注) ボディスキャナーはミリ波と呼ばれる電波を使用しており、電波の強さも携帯電話の 数百分の1~1万分の1程度です。 X線などの放射線は使っておりません。